

# 交通事故で家族を亡くした 子供の支援に関する シンポジウム

遺された家族や自分も死んでしまうのではないかという不安  
家族が亡くなったのに自分だけ楽しんではいけないと抑える気持ち  
家族を亡くしたショックによる集中力・記憶力の低下など

突然、大切な家族を亡くした子供は、  
心に深い傷を負っています。

このシンポジウムでは、交通事故で家族を亡くした子供に  
必要な支援や課題について意見を交わし、広く情報発信します。

令和3年(2021年) **12月2日(木)** 13:30-15:30

参加無料 事前申込制 定員500名 ※定員に達し次第締め切り

テーマ「交通事故で親を亡くした子供の支援」

## プログラム

### ■ 講演 | 講師：岩切 昌宏 氏

(大阪教育大学学校安全推進センター准教授(精神科医))

総合教育系教育心理科学部門兼務。PTSD、グリーフ、学校精神保健などが専門。本シンポジウムでは、「親を亡くした子供の心のケア」についてご講演いただきます。

### ■ 対応事例 | 講師：竹山 律子 氏

(公益社団法人埼玉犯罪被害者援助センター相談援助担当責任者)

犯罪被害相談員の立場から犯罪・交通事故等の被害者が抱える不安や悩み等ニーズを聞き取り、被害者の各種サポート活動をされています。

### ■ 体験談の発表

子供の頃に交通事故で家族を亡くした経験のあるご遺族数名にお話しいただきます。

### ■ 質疑応答

コーディネーター：井上 郁美 氏

(飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・関係者全国連絡協議会幹事)

専門家：川本 哲郎 氏

(元同志社大学教授、現同大学刑事司法研究センター嘱託研究員)

お申込み：



警察庁HP：



## ライブ配信 (Zoom) にて開催 (事前申込制)

### ■ お申し込みはこちらから

》 <https://ws.formzu.net/dist/S91417897/>

■ 申込方法： 本シンポジウムは、Web会議システム(Zoom)を用いライブ配信で開催します。上記のお申込み先URLからご登録いただいた方に、12月1日(水)までに、視聴URLとパスワードをお送りいたします。  
※詳細は警察庁ウェブサイトをご覧ください。

》 <https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/jikosupport/index.html>

■ 申込期限： 令和3年(2021年) 11月30日(火) 正午まで

■ お問い合わせ先： [sympo@astem-co.co.jp](mailto:sympo@astem-co.co.jp) TEL 06-6882-5040  
「交通事故で家族を亡くした子供の支援に関するシンポジウム」事務局(株式会社アステム内)

■ オンデマンド配信について：  
シンポジウム開催後オンデマンド配信を行います。(事前申込制・期間限定)  
詳細は、警察庁ウェブサイトをご覧ください。

### 〈参加にあたって〉

- インターネット接続環境があるパソコン、スマートフォン、タブレット端末が必要です。
- スマートフォン、タブレットで視聴の際は、事前にZoomのアプリダウンロードが必要です。
- インターネット回線を利用した通信のため、インターネット通信料が発生します。
- インターネット環境による切断やその他アプリの障害が起きた場合には、責任を負いかねます。

※応募者の個人情報は、本シンポジウムの運営に必要な範囲でのみ使用いたします。また警察庁が本業務を委託する業者を除き、応募者の同意なく、第三者に開示することはいたしません。